

GAP審査は「日本品質保証機構（JQA）」に おまかせください！

第三者認証機関として 皆さまの発展と信頼を支えます

GAP要求事項は、農業に関する内容とともに、それを組織として活用し、継続的に改善することも求められています。

JQAのGAP審査員は、農業経験者であるとともに、品質マネジメント（ISO9001）の審査員訓練も実施しています。

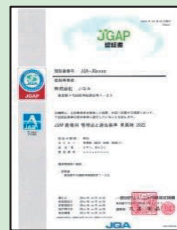
皆さまの理解度、定着度を確認しながら、GAPを経営ツールとして活用していただけるよう、わかりやすくお話しします。



JGAP/ASIAGAP/GLOBALG.A.P. どの規格にも対応

JQAに所属する各審査員は、J/A/Gの審査員資格を保有しています。JGAPとGLOBALG.A.P.を連続日程で実施することも可能であり、必要な時に、必要な認証を取得できるサービスを提供しております。

また、世界中のGLOBALG.A.P.認証機関が集まる会議に、日本から唯一、JQAは招集されています。日本GAP協会からの情報とともに入手した最新情報を皆様に発信し、GAPに取り組むことを目指される生産者さまをサポートしています。



認証をサポートする 様々なサービスをご用意

認証取得したことをアピールするためのサポートとして、登録番号入りのオリジナルステッカーや、認証書を模した楯などをご用意しております。

事務所や機材、また収穫用コンテナなどに貼って、アピールにご活用頂けます。



また、従業員やパートの方への教育訓練のサポートとしてe-ラーニングサービスを提供しております。

ご要望が多い内容については作成いたしますので、ご要望ください。



JQAだからこそできる 審査サービス

審査の時間が短いと、要求事項への対応のある・なしに終始したり、指摘事項の内容を理解できないまま審査が終わってしまうという声を聞きます。

JQAでは初回審査において、少しだけ追加のお時間をいただいて、疑問の残らない審査と、組織に役立つ審査を実現しております。

（GAPの活用度により、審査時間を削減していきます）

関係者の方の審査見学も可能です。
一緒にGAPを学んでいきましょう！

